

第2回恵庭市市民活動支援制度審査会 結果報告

1. 審査日時 2023年5月31日(水) 10時00分～11時10分

2. 場 所 市民活動センター 2階 会議室8-3

3. 審査員

委員長	市民活動コーディネーター	水野 みどり	出席
副委員長	総務部財務室長	山口 勝	出席
委員	企画振興部次長	高橋 英志	出席
委員	教育部次長	大嶋 克幸	出席
委員	NPO法人恵庭市市民活動センター運営協議会理事	高橋 正彰	欠席
委員	市民活動コーディネーター	浅野 小百合	欠席
委員	市民活動コーディネーター	中嶋 あゆみ	欠席
委員	市民活動コーディネーター	和田 光雄	出席
委員	市民活動コーディネーター	石山 香織	欠席
委員	市民活動コーディネーター	小隅 麻美	事務局

※欠席委員は事前の書類審査を行った

4. 申請団体及び審査結果

① 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会/ENIWAの魅力をつたえ隊 (協働担当課：企画課)

事業名	日本語スピーチ発表会
事業概要	恵庭に暮らす外国人は年々増えているが、地域との繋がりが薄く困りごとを相談する場もなく、日本文化に接する機会もない、隣近所とも接点がないという人もいます。同じ恵庭市民としてその垣根を少しでも低くする取り組みを行う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年々増加傾向にある市内外国人に対し、仕事や生活の中で不便を感じて暮らしている方も多くいると思われ、本事業の目的としている同じ恵庭市民として垣根を少しでも低くするための仕掛けづくりを行い、もって日本語の普及や日本文化に触れることは大いに意義があると考えます。本事業が契機となり、理解者や協力者を増やし、さらに連携する事業となることを期待します。 ・外国人の支援につながる良い取り組みと思います。 ・恵庭に来られた外国人の方には、仕事だけでなく、私生活においても、恵庭に来てよかったと感じていただきたいと願っています。また、それを実現する活動が、多文化共生のまちをつくりあげていくと考えます。おもてなしの心、一緒に楽しむ気持ちを大切にして事業を推進して下さい。 ・着物レンタルでの活動が恵庭の魅力との位置づけが不明である。 ・一時的であっても同じ恵庭に暮らす仲間として、お互いの事をより楽しく深く知り合える良い企画だと思います。恵庭の事も好きになってもらえて、一番身近な世界平和活動を今後も続けてほしいです。
採択	

② 恵庭市フラワーマスター協議会／恵庭花のまちづくり推進会議（協働担当課：花と緑・観光課）

事業名	「はなふる」での庭づくり講習会開催事業
事業概要	「暮らしを恵む庭」の通年管理を利用し、庭の管理技術についての講習を行う。また、テーマを絞った単発の講習会を4回開催する。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はなふる」を市民により近いものにしてほしいと考えたこの取り組み、そして地域に還元できる人材育成、『花のまち』にふさわしい事業だと思えます。 ・主の高齢化に伴って市民ガーデナーの世帯交代が進んでいる地域課題に対し、「はなふる」を拠点としてモデルガーデンの管理はもとより、様々な講習会を実施し、「花のまち恵庭」につながる取組は大いに意義のある事業です。事業3年目となりますが、これまでの課題等を踏まえ、さらに充実・発展されることを期待します。 ・緑化フェアでは、年配の方だけではなく、多くの若い世代の方も来恵されていました。庭づくりは、交流の拡大、体験型観光につながると思えます。はなふるを活用した交流事業として、市民ガーデナーの育成も含めて、未来につながることを期待しています。 ・上級レベルコースを取り組んではいかがでしょうか。 ・「花の街恵庭」に欠かせない団体であり活動です。一人でも多くの市民の参加を今後も目指してほしいです。
採択	

③ NPO法人おはな（協働担当課：保健課）

事業名	依存症予防啓発普及事業
事業概要	依存症に関する偏見、差別を解消し、依存症者や家族に対する適切な治療・支援につながる行動変容を促すことを目的として、依存症の理解を深めるため、予防教育と予防啓発セミナーを開催する。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・依存症は個人・家族だけの問題にとらえがちで、手遅れになる事例をたくさん聞きました。啓発事業は地道な積み重ねだと思えます。保健課も継続的・積極的ににかかわりを持って欲しいと思えます。 ・アルコールや薬物、ギャンブル等を起因とする依存症は年々増加傾向にあり、本人や家族が適切な支援に結びつかないなどの課題を抱えており、そこに視点を充てた本事業は、支援の場につながるなど非常に重要な事業であると思えます。様々な機関や理解者を増やし、2年目事業として、さらに充実・発展されることを期待します。 ・資料を拝見して、依存症の対象は薬物だけでなく、オンラインゲーム、ギャンブル、飲酒など幅広いことを理解しました。個人的には、日常よく見かける「歩きスマホ」も、「依存症」と思いますが、かなり広がっていて、悩んでいる方も増加しているように感じます。 <p>依存症の方やその家族など悩んでいる方の一助になること、依存症の予防啓発につながることを期待します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本活動でどのように啓発に役立ったのか、セミナー参加者などの声を聞いてみたい。 ・今後ますます増えるであろうSNSやゲームの依存等、知っておくべき内容だと思えます。
採択	

④ チームSou/☆ごみ☆バスターズ（協働担当課：廃棄物管理課）

事業名	子どもたちと一緒に考えよう！～恵庭のごみ問題と環境～
事業概要	<p>ゴミ処理の現状を知り、リサイクルについて学ぶことを目的に、市内の小中高校生とその保護者を対象に、市の廃棄物処理施設の見学と環境問題を考えるグループワークを行う。</p>
<p>審査結果</p> <hr/> <p>採択</p>	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみは「ごみ箱に捨てて終わり」の子どもたちが、その先を知るとてもいい機会だと思います。バスを借り切り団体で見学という大がかりな体験はなかなかできません。この助成金を有用に活用してもらっていると感じます。 ・子ども達にとって様々な施設を見学し体験することは、その後の社会生活にとって貴重な経験であり、そこに視点を充てた本事業は大変意義のある事業と思います。本事業が契機となり、一人でも多くの子どもたちがごみ問題やエネルギー問題に関心を持ち、そして取組につながるよう展開することを期待します。 ・ごみ問題を身近な問題ととらえる良い機会と思います。 ・環境問題は、避けて通れない課題であり、子ども達にとっても、将来何らかの形で向き合うことが求められる可能性が高い問題と思われます。子どもの頃から、興味を持って、実態を把握することは、教育面からも良い影響があると思います。 <p>企業との連携など自主自立の仕組みが構築できることを期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年は若者、今年は子ども及び保護者と対象が変わってきている。次回以降の計画も知りたい。 ・次世代を担う子供たちにとって、自分の捨てたものがどのように処理されていくのかを、実際目にするには、増え続けるごみ問題を自分事として考えるよい企画だと思います。

⑤ わこまるクラブ（協働担当課：社会教育課）

事業名	体験学習事業わかまる
事業概要	地域の大学生と大人が協働し、和光小学校地区を中心とした市内の児童を対象に、年間8回の普段は出来ない大人も子どもも学びあうことが出来る体験を通じた学習活動を行う。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間事業がたくさん組み込まれていて準備が大変だとは思いますが、多くの小学生を巻き込んで普段できない体験をさせてあげて欲しいと思います。予算がとても大雑把なのでもう少し詳細に提示して欲しいです。 ・未来を担う子どもたちにとって体力づくり運動や野菜のたね植え、調理体験など様々な体験学習は、その後の社会活動にとって重要であり、そこに視点を充てた本事業は大変意義のあるものと思います。スタッフ不足といった課題はあるものの、多くの子どもたちに対し体験学習の機会を提供するなど成果につながっています。3年目となる本年度の事業実施にあたっては、昨年度の課題を踏まえ、さらに事業が充実・発展されることを期待します。 ・大学と連携していいよい事業と思います。 ・知育は、共生のまちづくりにつながる大切な事業であると思います。今後、安定した事業継続を目指して、財源を確保し、自主自立性の仕組みを構築することを期待します。 ・体験したことで終わるのではなく、次のステップに繋がる活動を示してほしい。 ・児童を中心に地域の方々や学生が共に様々なことを体験する機会は大切ですが、地区に限られるのが残念です。
採択	

⑥ やさしい日本語教室 in ENIWA 実行委員会（協働担当課：企画課）

事業名	やさしい日本語教室 in ENIWA
事業概要	市内の企業で働く外国人技能実習生などに向け、日本語能力検定試験講座を中心に、日本語の普及、日本文化の紹介、生活者のための外国人に言語難民にならないようにコミュニケーションなどを支援する。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の受講者は4名程度と聞いています。その4名が今回の申請では会員となっているので、助成金の主旨は会員に対する物ではないため、今年度事業は新たな受講者を獲得すべく広く公募、周知して欲しいと思います。 ・年々増加傾向にある市内外国人に対し、仕事や生活の中で不便を感じないで暮らすためには本事業の目的としている日本語の普及・習得や日本文化の紹介等は非常に意義あるものと考えます。2年目となる本年度の事業実施にあたり、本事業が契機となり、理解者や協力者を増やし、さらに連携する事業となることを期待します。 ・外国人の支援につながる良い取り組みと思います。 ・コミュニケーションを取る際の大きな壁となっている言語について、日本人と関わることは日本語に慣れたり学習するために、とても効果的であると思います。 <p>自主自立の仕組みが構築され、事業が安定して継続されることを目指して下さい。</p> <p>徐々に参加者が増えて、企業にも協力してもらえることを期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格試験に合格者が出ており、受験者全員の合格を目標に頑張してほしい。 ・日本に住んで、日本で働くために必要な日本語のスキルアップに尽力されて、私たちの隣人である外国人に欠かせない活動です。
採択	

⑦ 恵庭クラフト・アコースティックフェス実行委員会（協働担当課：社会教育課）

事業名	恵庭クラフト・アコースティックフェス 2023
事業概要	恵庭で「ものづくり職人」「クラフト作家」「ミュージシャン」を集め、音楽と一緒に楽しめるイベントを開催。誰もが楽しめるものづくりや演奏に触れたり体験できる場所をつくり、北海道のものづくりのすそ野を広げていく。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵庭のにぎわいのために頑張ってください ・音楽とモノづくりとのコラボといった新たな発想によるコミュニティづくりとして、本事業は有意義であると考えます。本年度が初年度ではありますが、本事業が契機となり、理解者や協力者を増やし、充実発展されることを期待します。 ・体験活動、文化活動いずれも振興につながる良い事業と思います。 ・「ものづくり」と「音楽」に直接触れ合う事の出来る新たな融合イベントであり、市民に対して、学校では体験できないような「新しい体験」を提供できる魅力的な事業と思います。イベント内容を聞いているだけで、行ってみたいという気持ちになりました。将来にわたって安定的に継続するためにも自主自立可能な仕組みづくりを構築できることを期待しています。
採択	

⑧ カネタケヒラウチ製作員会／From E（協働担当課：社会教育課）

事業名	えにわ音楽・芸術応援フリーペーパー事業
事業概要	告知がいきわたらない恵庭の音楽と芸術のイベント情報を紹介し、広く周知するフリーペーパーを隔月で発行する。市内の音楽・芸術イベント情報の掲載や、音楽発表や芸術展示できる場所の情報を紹介し、表現者の掘り起こしやイベントを活性化させる。
審査結果	<p><委員からの総評～事業に対する意見・評価・アドバイス等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して欲しい ・本年度が初年度ではありますが、本事業が契機となり、理解者や協力者を増やし、充実発展されることを期待します。 ・今後の展開が期待できる良い事業と思います。 ・『デジタル社会における情報発信は「SNS」。特に、若者は「SNS』』と聞いていたのですが、事業内容の説明を聞いて、その考えが「決めつけ」であることを理解し、紙の重要性についても改めて認識しました。同時に、市民活動団体における情報発信の課題についても認識しました。事業への取り組み姿勢や経費削減の意識について素晴らしいと思いました。応援しています。 ・情報手段が限られている状況なので、有効に活用すること。
採択	